

9月定例会で審議した議案等の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	議案の内容	
総務文教常任委員会			
第85号議案	朝倉市男女共同参画のまちづくり条例及び朝倉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部改正に伴い、規定の整理を行うもの。	◎可決
第87号議案	交通事故による損害賠償について	平成25年5月26日発生の朝倉市杷木久喜宮917番地1久喜宮コミュニティ駐車場内における交通事故について、被害者の受けた損害を賠償し、和解しようとするもの。	◎可決
25陳情第1号	小水力発電実用化に関する陳情書		◎不採択
環境民生常任委員会			
第70号議案	平成24年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第72号議案	平成24年度朝倉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第73号議案	平成24年度朝倉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第74号議案	平成24年度朝倉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第82号議案	平成25年度朝倉市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	保険事業勘定において、前年度の介護給付費地域支援事業費の確定に伴う支払基金、国及び県への返還金等について補正するもの。	◎可決
第83号議案	朝倉市税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法の一部改正並びに地方税法施行令の一部改正及び地方税法施行規則の一部改正に伴い、規定の整備を行うもの。	◎可決
第84号議案	朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法の一部改正に伴い、規定の整備を行うもの。	◎可決
第86号議案	朝倉市後期高齢者医療に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	地方税法の一部改正により地方税の延滞金の割合の特例が改正されたことに伴い、規定の整備を行うもの。	◎可決
建設経済常任委員会			
第71号議案	平成24年度朝倉市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第75号議案	平成24年度朝倉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第76号議案	平成24年度朝倉市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第77号議案	平成24年度朝倉市個別排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第78号議案	平成24年度朝倉市工業用地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について		◎認定
第79号議案	平成24年度朝倉市工業用水道事業の利益の処分及び決算の認定について		◎可決及び認定
第80号議案	平成24年度朝倉市水道事業の利益の処分及び決算の認定について		◎可決及び認定
第88号議案	市道路線の廃止について	栗河内1号線及び栗河内2号線の市道路線を廃止するもの。	◎可決
第89号議案	市道路線の認定について	六反田6号線、芦塚7号線及び切通1号線を市道認定するもの。	◎可決
決算審査特別委員会			
第69号議案	平成24年度朝倉市一般会計歳入歳出決算の認定について		◎認定

9月定例会で審議した議案等の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	議案の内容	
その他			
報告第12号	平成24年度朝倉市健全化判断比率等の報告について		報告済
報告第13号	平成24年度甘木鉄道株式会社の決算について		報告済
報告第14号	平成25年度甘木鉄道株式会社の事業計画について		報告済
第81号議案	平成25年度朝倉市一般会計補正予算（第2号）について	避難所への太陽光発電設備等の設置経費、小石原川ダム関連経費、災害復旧経費その他緊急を要する経費について補正するもの。	◎可決
第90号議案	朝倉市公平委員会委員の選任について		◎同意
意見書案第5号	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について		◎可決
意見書案第6号	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出について		◎可決
決議案第1号	福岡ソフトバンクホークスファーム本拠地の誘致を推進する決議について		※◎可決
発議案第3号	議員の派遣について		◎可決

意見書

「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書

可決

平成24年10月に導入された「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、市町村に対しても譲与する仕組みの構築を求め、昨年度も意見書を政府並びに国会に対して提出しましたが、制度創設の実現に至りませんでした。

このような状況を踏まえ、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を担う市町村の財源確保と、森林・林業・山村対策を早急に推進するため、税収の一定割合を森林面積に応じて市町村に譲与する制度を実現させるため、改めて意見書を提出するものです。広大な面積の森林がある本市にとつ

陳情書

小水力発電実用化に関する陳情書

不採択

「小水力発電の秋月」を新たな観光資源とし、市の事業として秋月1035-1の用水路に小水力発電を設置することの推進を求められているものです。

可決

地方税財源の充実確保を求める意見書

て、森林面積にに応じて税の一定割合を譲与される仕組みが構築されることは非常に有意義であり、強力な運動を展開していく必要があると考え、全会一致で可決し、意見書を国に提出しました。

社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により、地方財政は厳しい状況が続いており、こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠であることから、「地方交付税の増額による一般財源総額の確保」、「地方税源の充実確保」を求めるものです。

この意見書を全会一致で可決し、国に提出しました。

推進しているものの、その採算性も考慮し、地域住民が中心となって取り組んでもらいたいとの執行部の考えを理解するとともに、小水力発電設置要望の地域が砂防指定地であり、設置することができないことや、小水力発電を設置しようとする取り組みに対しては、地域全体での一体的な盛り上がりが必要であると考えられるため、今後の地域が一体となった活動に期待するものとし、不採択となりました。